

2014年3月期 第1四半期（2013年6月期） 連結決算発表総合表（国際会計基準）

2013年8月6日  
双日株式会社

決算の主要特徴点

◆『中期経営計画2014』～Change for Challenge～の2年目となる当期は、世界的に経済の先行きが不透明な中始まったが、米国など一部の地域で回復の兆しがあり、国内では円安・株高基調が続いた。  
当第1四半期の当社の業績は、石油製品等の販売子会社を売却した影響などにより売上高（日本基準）は微減となったが、東南アジアにおける肥料および化学品関連取引が堅調であったことなどにより売上総利益は増益となった。  
営業活動に係る利益の増加やバイオエタノール生産会社を連結除外した影響などに伴う持分法による投資損益の増益などにより、当期純利益（当社株主帰属）も増益となった。

（括弧内は前年同期比増減）

売上高（日本基準） 1兆 74 億円 （ -32 億円 / -0.3% ）

- ・石油製品等の販売子会社の売却の影響などによるエネルギー・金属の減収
- ・小麦の取扱い数量増加や海外肥料事業の円安の影響などによる生活産業の増収

売上総利益 500 億円 （ +17 億円 / +3.5% ）

- ・海外肥料事業での増益などによる生活産業の増益
- ・資源価格の下落などによるエネルギー・金属の減益

営業活動に係る利益 112 億円 （ +22 億円 / +24.0% ）

- ・売上総利益の増益による営業活動に係る利益の増益

当期純利益（当社株主帰属） 79 億円 （ +9 億円 / +13.9% ）

- ・営業活動に係る利益の増益および持分法による投資損益の増益

◆ 2014年3月期 通期業績見通し

売上高（日本基準） 4兆 2,800 億円  
営業活動に係る利益 380 億円  
税引前利益 450 億円  
当期純利益（当社株主帰属） 250 億円

（前提条件）

為替レート（年平均 ¥/US\$） : 95  
原油（Brent）価格（年平均 US\$/BBL） : 105

◆ 2014年3月期 配当（予想）

中間配当 : 1株当たり 2 円 00 銭  
期末配当 : 1株当たり 2 円 00 銭

（注1）売上高（日本基準）は、日本の総合商社で一般的に用いられる指標であり、当社グループが当事者として行った取引額及び当社グループが代理人として関与した取引額の合計であります。当該売上高はIFRSに基づく収益と同義ではなく、代替されるものではありません。

（注2）基礎的収益力  
基礎的収益力=売上総利益 + 販管費(貸倒引当金繰入・貸倒償却を除く)  
+ 金利収支 + 受取配当金 + 持分法による投資損益

（注3）将来情報に関するご注意  
上記の業績見通しは、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、業績を確約するものではありません。実際の業績等は、内外主要市場の経済状況や為替相場の変動など様々な要因により大きく異なる可能性があります。重要な変更事象等が発生した場合は、適時開示等にてお知らせします。

要約連結純損益計算書

	当四半期			左記○部分の主な内容	通期見通し	
	実績	前年同期実績	増減		14/3期	進捗率
	a	b	a-b		c	a/c
<b>売上高（日本基準）</b>	10,074	10,106	-32	売上高（日本基準）セグメント別増減 機械セグメント +95 エネルギー・金属セグメント -678 化学セグメント +119 生活産業セグメント +220	42,800	24%
<b>売上総利益</b> (売上総利益率)	500 (4.96%)	483 (4.78%)	17 (0.18%)	売上総利益セグメント別増減 機械セグメント +8 エネルギー・金属セグメント -41 化学セグメント +12 生活産業セグメント +25	2,090 (4.88%)	24%
<b>販売費及び一般管理費</b>						
人件費	-201	-201	0			
物件費	-164	-165	1			
減価償却費及び償却費	-16	-19	3			
貸倒引当金繰入・貸倒償却	1	0	1			
(販管費計)	(-380)	(-385)	(5)		(-1,630)	
<b>その他の収益・費用</b>						
固定資産除売却損益	-1	1	-2			
固定資産減損損失	-2	-3	1			
関係会社売却益	1	1	0			
関係会社整理損	-2	-2	0			
その他の収益・費用	-4	-5	1			
(その他の収益・費用計)	(-8)	(-8)	(0)		(-80)	
<b>営業活動に係る利益</b>	112	90	22		380	29%
<b>金融収益・費用</b>						
受取利息	14	12	2			
支払利息	-52	-55	3			
(金利収支)	(-38)	(-43)	(5)			
受取配当金	13	13	0			
その他の金融収益・費用	0	0	0			
(金融収益・費用計)	(-25)	(-30)	(5)		(-160)	
<b>持分法による投資損益</b>	53	38	15	バイオエタノール生産会社連結除外の影響	230	
<b>税引前利益</b>	140	98	42		450	31%
<b>法人所得税費用</b>	-47	-18	-29		-160	
<b>当期純利益</b>	93	80	13		290	32%
<b>当期純利益の帰属；</b>						
当社株主	79	70	9		250	32%
非支配持分	14	10	4		40	
<b>収益</b>	4,597	4,677	-80			
<b>基礎的収益力（注2）</b>	147	106	41		530	

要約包括利益計算書

	当四半期		
	実績	前年同期実績	増減
	a	b	a-b
<b>当期純利益</b>	93	80	13
<b>その他の包括利益</b>	168	-164	332
<b>当期包括利益合計</b>	261	-84	345
<b>当期包括利益の帰属；</b>			
当社株主	243	-90	333
非支配持分	18	6	12

キャッシュ・フローの状況

	当四半期	
	実績	前年同期実績
<b>営業活動によるCF</b>	294	0
<b>投資活動によるCF</b>	-18	-79
<b>(フリー・CF合計)</b>	(276)	(-79)
<b>財務活動によるCF</b>	-158	-343
<b>現金及び現金同等物の期末残高</b>	4,404	3,792

要約連結財政状態計算書

	13/6末			左記○部分の主な内容
	残高	13/3末残高	増減	
	d	e	d-e	
<b>流動資産</b>	13,119	12,912	207	
現金及び現金同等物	4,404	4,244	160	販売用不動産の売却などによる増加
定期預金	96	93	3	
営業債権及びその他の債権	5,143	5,087	56	
棚卸資産	2,931	2,974	-43	
その他	545	514	31	
<b>非流動資産</b>	8,712	8,589	123	
有形固定資産	2,357	2,318	39	
のれん	458	457	1	
無形資産	599	633	-34	
投資不動産	379	401	-22	
持分法投資及びその他の投資	4,112	3,941	171	株価の変動などによる増加
その他	807	839	-32	
<b>資産合計</b>	21,831	21,501	330	
<b>流動負債</b>	8,322	8,490	-168	
営業債務及びその他の債務	5,334	5,156	178	煙草取引などによる増加
社債及び借入金	2,271	2,584	-313	社債償還(-200)
その他	717	750	-33	
<b>非流動負債</b>	9,132	8,898	234	
社債及び借入金	8,409	8,186	223	社債新規発行(+200)
退職給付に係る負債	166	162	4	
その他	557	550	7	
<b>負債合計</b>	17,454	17,388	66	
資本金	1,603	1,603	-	
資本剰余金	1,465	1,465	0	
自己株式	-1	-1	0	
その他の資本の構成要素	790	628	162	為替および株価の変動による増加
利益剰余金	218	131	87	当期純利益(+79)、配当支払(-19)
(当社株主に帰属する持分)	(4,075)	(3,826)	(249)	
非支配持分	302	287	15	
<b>資本合計</b>	4,377	4,113	264	
<b>負債及び資本合計</b>	21,831	21,501	330	
GROSS有利子負債	10,680	10,770	-90	
NET有利子負債	6,180	6,433	-253	
NET負債倍率 (※)	1.52倍	1.68倍	-0.16倍	
自己資本比率 (※)	18.7%	17.8%	0.9%	
流動比率	157.6%	152.1%	5.5%	
長期調達比率	78.7%	76.0%	2.7%	

(※) 自己資本は資本の「当社株主に帰属する持分」とし、NET負債倍率の分母および自己資本比率の分子には自己資本を使用しております。

(単位：億円)

## 純損益計算書

	13/6期 実績	12/6期 実績	増減	14/3期 見通し	進捗率 (対見通し)
売上高（日本基準）（※1）	10,074	10,106	▲ 32	42,800	23.5%
売上総利益	500	483	+ 17	2,090	23.9%
(売上総利益率)	(4.96%)	(4.78%)	(+0.18%)	(4.88%)	
機械	169	161	+ 8	790	21.4%
エネルギー・金属	56	97	▲ 41	285	19.6%
化学	98	86	+ 12	375	26.1%
生活産業	149	124	+ 25	560	26.6%
その他	28	15	+ 13	80	35.0%
販管費	▲ 380	▲ 385	+ 5	▲ 1,630	
その他の収益・費用	▲ 8	▲ 8	+ 0	▲ 80	
営業活動に係る利益	112	90	+ 22	380	29.5%
金融収益・費用	▲ 25	▲ 30	+ 5	▲ 160	
持分法による投資損益	53	38	+ 15	230	
税引前利益	140	98	+ 42	450	31.1%
当期純利益	93	80	+ 13	290	32.1%
(内訳)					
当社株主帰属	79	70	+ 9	250	31.6%
機械	▲ 5	▲ 4	▲ 1	55	-
エネルギー・金属	9	30	▲ 21	160	5.6%
化学	22	20	+ 2	55	40.0%
生活産業	35	12	+ 23	85	41.2%
その他	18	12	+ 6	▲ 105	-
非支配持分	14	10	+ 4	40	
収益	4,597	4,677	▲ 80	-	
基礎的収益力（※2）	147	106	+ 41	530	

(※1) 売上高（日本基準）は、日本の総合商社で一般的に用いられる指標であり、当社グループが当事者として行った取引額及び当社グループが代理人として関与した取引額の合計であります。当該売上高はIFRSに基づく収益と同義ではなく、代替されるものでもありません。

(※2) 基礎的収益力=売上総利益 + 販管費（貸倒引当金繰入・貸倒償却を除く）+ 金利収支 + 受取配当金 + 持分法による投資損益

(単位：億円)

## 財政状態

	13/6末	13/3末	増減	14/3末 見通し
総資産	21,831	21,501	+ 330	22,100
自己資本（※3） (資本合計)	4,075 (4,377)	3,826 (4,113)	+ 249 (+ 264)	4,100 -
自己資本比率	18.7%	17.8%	+ 0.9%	18.6%
ネット有利子負債	6,180	6,433	▲ 253	6,950
ネットDER（倍） (ネットDER(倍) 資本合計ベース)	1.52 (1.41)	1.68 (1.56)	▲ 0.16 (▲ 0.15)	1.70 -
リスクアセット	3,500	3,400	+ 100	-
リスクアセット/自己資本（倍）	0.9	0.9	▲ 0.0	-

(※3) 自己資本は資本の「当社株主に帰属する持分」とし、ネットDERの分母及び自己資本比率の分子には自己資本を使用しております。

(※4) 将来情報に関するご注意

上記の業績見通しは、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、業績を確約するものではありません。実際の業績等は、内外主要市場の経済状況や為替相場の変動など様々な要因により大きく異なる可能性があります。重要な変更事象等が発生した場合は、適時開示等にてお知らせします。

## 前年同期比増減要因

●機械部門	・海外の一部自動車事業における販売価格の値上げ等が寄与し 売上総利益は増益となるも、販管費の増加等により当期純損失は微増
●エネルギー・金属部門	・金属資源価格下落の影響や、一部権益での減価償却費、廃坑費用等の コスト増加に伴い減益
●化学部門	・一部商品の需要減退・価格下落の影響はあるものの、アジア地域において 合成樹脂関連が堅調に推移し、またメタノールの取扱数量も増加したこと により増益
●生活産業部門	・海外肥料事業が堅調に推移したことなどにより増益
●その他	・商業施設の売却等により増益

## 足元の状況

●機械部門	・海外の自動車関連事業が堅調に推移しており、通期見通しの達成を 見込む
●エネルギー・金属部門	・第2四半期以降に一部権益での生産量が増加する見込みであるも、 金属資源価格低迷等の影響により、通期見通しに対して厳しい進捗
●化学部門	・メタノール事業やアジア地域の合成樹脂関連が堅調に推移
●生活産業部門	・海外肥料事業など全体的に堅調であり、通期見通しに対して順調な進捗
●その他	・第2四半期以降に、資産入替に伴う費用、損失等を織り込む

## 商品市況・為替

	2013年市況前提 (年平均)	2013年市況実績 4～6月平均	2013年市況実績 (7月末時点)
原油 (Brent) (*1) (\$/bbl)	\$105/bbl	\$102.4/bbl	\$107.8/bbl
石炭 (一般炭) (*2) (\$/トン)	\$95/t	\$95.0/t	\$95.0/t
モリブデン (\$/ポンド)	\$12.5/lb	\$10.9/lb	\$9.3/lb
ニッケル(*3) (\$/ポンド)	\$8.0/lb	\$7.9/lb	\$6.2/lb
銅(*3) (\$/トン)	\$8,000/t	\$7,928/t	\$6,805/t
為替(*4) (¥/\$)	¥95.0/\$	¥99.2/\$	¥98.1/\$

(\*1) 原油の収益感応度 \$1/bbl変動すると、当期純利益（当社株主帰属）で約1億円の影響

(\*2) 石炭の市況実績は、市場情報に基づく一般的な取引価格であり、当社の販売価格とは異なる。

(\*3) ニッケル、銅については1月～12月の平均市況を記載

(\*4) 為替の収益感応度（米ドルのみ）¥1/US\$変動すると、売上総利益で4億円程度、  
当期純利益（当社株主帰属）で2億円程度、自己資本で15億円程度の影響